

製品名: CD71 (リン酸化 Ser24) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab04408**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | リン酸化 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量 | 89kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | TFRC |
| 別名 | TFRC; Transferrin receptor protein 1; TR; TfR; TfR1; Trfr; T9; p90; CD antigen CD71 |
| 遺伝子 ID | 4155.0 |
| SwissProt ID | P02786 |
| 免疫原 | 抗血清は、ヒト CD71/TfR 由来の Ser24 リン酸化部位周辺の合成ペプチドに対して作製された。 アミノ酸範囲: 15-64 |

背景

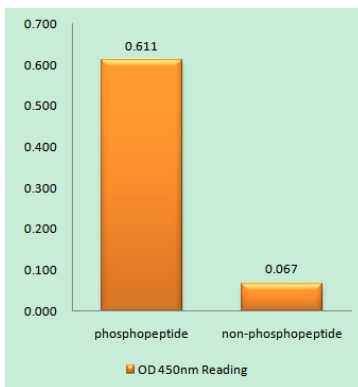
この遺伝子は、受容体を介したエンドサイトーシスによる細胞内鉄取り込みに必要な細胞表面受容体をコードしています。この受容

体は赤血球生成と神経発達に必須です。複数の選択的スプライシングバリエントが同定されています。[RefSeq 提供、2015年9月]
 機能: 鉄の細胞内取り込みは、リガンド占有トランスフェリン受容体が受容体を介したエンドサイトーシスによって特殊なエンドソームに取り込まれることで起こります。エンドソームの酸性化により鉄が放出されます。その後、アポトランスフェリン受容体複合体は細胞表面に再循環され、pHは中性に戻り、同時にアポトランスフェリンと受容体の親和性は失われます。トランスフェリン受容体は、赤血球と神経系の発達に必須です(類似性による)。2番目のリガンドであるヘモクロマトーシスタンパク質 HFE は、重複する C 末端結合部位をめぐってトランスフェリンと競合して結合します。誘導: 鉄調節タンパク質 IRP1 および IRP2 が 3'-UTR の鉄応答性エレメントに結合することで、細胞内鉄濃度によって調節されます。有糸分裂刺激によってアップレギュレーションされます。、その他: イヌおよびネコのパルボウイルスは、ヒトおよびネコのトランスフェリン受容体に結合し、これらの受容体を使用して細胞に侵入し感染します。、その他: 血清トランスフェリン受容体 (sTfR) は、アスリートによるエリスロポエチン (EPO) の乱用を検出する手段として、また関節リウマチ、妊娠、過敏性腸症候群、HIV 患者など、さまざまな病態に起因する貧血の診断テストとして使用されます。、PTM: N および O グリコシル化、リン酸化、およびパルミトイル化されています。血清型は糖鎖修飾のみを受けます。、PTM: Cys-62 と Cys-67 の両方がパルミトイル化されています。Cys-62 がパルミトイル化の主な部位と考えられます。、PTM: Arg-100 でタンパク質分解により切断され、可溶性血清型 (sTfR) が生成されます。、類似性: ペプチダーゼ M28 ファミリーに属します。M28B サブファミリーに属します。、類似性: 1つの PA (プロテアーゼ関連) ドメインを含みます。、細胞内局在: ステージ I からステージ IV までのメラノソーム分画において、質量分析によって同定されています。、サブユニット: ホモ二量体; ジスルフィド結合。サブユニットあたり1つのトランスフェリンまたは HFE 分子と結合します。HLA クラス II 組織適合抗原 DR1 と結合します。SH3BP3 と相互作用します。マチュポアレナウイルス GPC と相互作用します。、

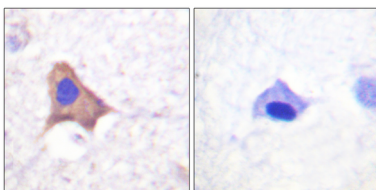
研究分野

タンパク質アセチル化

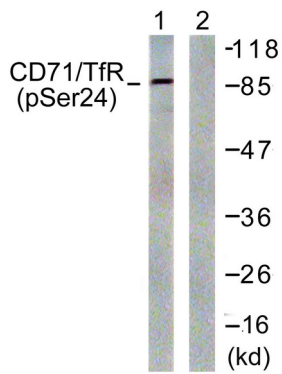
画像データ



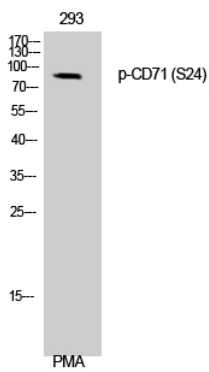
CD71/TfR (リン酸化 Ser24) 抗体を用いたリン酸化ペプチド (リン酸化左) および非リン酸化ペプチド (リン酸化右) 免疫原の酵素結合免疫吸着測定 (リン酸化 ELISA)



CD71/TfR (リン酸化 Ser24) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした状態。



PMA 125 ng/ml 30分処理した 293 細胞ライセートの CD71/TfR (リン酸化 Ser24) 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンはリン酸化ペプチドでブロッキングされている。



リン酸化 CD71 (S24) ポリクローナル抗体を用いた 293 細胞のウェスタンブロット解析